

## 吉田 容工 議員

国保税の値上げが提案されました。令和2年度3・2%、令和4年度3・1%、令和6年度3%と、県の示す統一保険料に向けて段階的に値上げしていくそうです。何故高くなるか？奈良市など大きい市の収納不足を田原本町などが負担させられる制度です。町長は、「今は町にデメリットはあるが、20年先、本町にメリットがある。」意味不明な説明をされました。さらに、新型コロナウイルス対策として、町に留置している保険証を今すぐ届けて、感染症対策すべしと訴えました。町は「公平性の観点から留置する。」そうです。

## 植田 昌孝 議員

行政のデジタル化と行政文書の保存、管理について一般質問をしました。公文書の処分の現状は令和元年度では8・2%が処分され費用は約23万円、コピー用紙は重量では12・4トンを購入しているとの事でありました。又再質問では国会で行政文書が改ざんされた事で問題になっていた事についてブロックチェーンを利用し電子化する事で改ざんされないようにする事。又、今大変問題になっている新型コロナウイルスが本町でも発生した場合に職員が自宅です仕事ができる

テレワークなどの環境を整えておく必要がある事を指摘しました。

## 松本 美也子 議員

小中学校生に1人1台の端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する「GIGAスクール構想の実現」を一般質問。整備計画及び必要な予算、ICT支援員の配置、教員の働き方改革、情報モラル教育の充実や有害情報対策、授業での効果的な活用、マルチメディアアイジー教科書を使用できる環境整備、外国人児童・生徒及び特別支援学級の充実、通級指導教室の各学校配置、不登校児童・生徒への支援の充実について等、特別な支援を必要とするなど多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない環境の整備を強く求め質問しました。

## 藤井 誠人 議員

1月の補欠選挙で町議会議員に当選させていただき、初めての定例会を経験させていただきました。常任委員会は厚生建設委員会に、特別委員会はまちづくり検討委員会の委員に選任されました。また令和2年度の予算審査特別委員会のメンバーに入り、土木費に関して甚大な被害が発生している近年の災害に対し、通学路の安全を確保するために現在田

原本町が把握している危険箇所に対し、講ずべき対応について説明を求め、園児、児童、生徒等の安全性確保に対し、地域の防災の観点からも、万全の対策を要望しました。

## 梶木 裕文 議員

タワラモトンタクシー事業について今後の発展に向けた取り組み等について一般質問。①妊産婦さんについては負担を少しでも減らす取り組みとして、母子健康手帳の交付に求められた時にタクシークケット24枚分をお渡しするのはいかがか。②制度の周知方法の徹底について。③人手不足対策によるタクシードライバーの確保について、本町在住者限定で第二種免許費用の助成は。④この制度だけでは買い物弱者等、すべての方に對してカバーしきれていない。そのような方への取り組みとしてボランティア団体、NPOに対しての支援等について質問しました。

## 山田 英一 議員

厚生建設委員会にて進行役を務め、委員会に付託された6議案を慎重に審査いたしました。どの議案も町政運営には重要な施策ですが、中でも国民健康保険税条例の改正案については、直接、住民が納める税額の算出に関係することなどから、長

時間詳細な質疑応答が交わされました。主な改正点として令和6年度からの県統一保険料に向けて段階的に改定が進められるもので、県が示す保険料率へと改正されることとなります。この改正には賛否両論ありますが、激変の緩和や将来に渡る健全な国保制度の構築を図るものです。

## 寺田 元昭 議員

令和2年最初の定例会です。来年度に向けての予算や事業が審議されました。高齢化が進行する中、「健康な」まちづくりをすすめるため、既に実施されている健康ポイント事業をより活性化する機器類の導入や、認知症の早期発見や支援事業を整える取り組みが行われます。学校においては、ICTの活用を進めるための環境整備として、高速無線LANの設備やタブレット端末も順次整備が始まります。通学路等の犯罪防止のためのGPSを活用した見守りサービスも一部導入されます。田原本の誰もが安心して暮らしていけるまちとなるよう努力します。

## 議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、6月上旬に開催します。

☎ 議会事務局 (☎34・2119)

# 議会だより

## 令和2年 第1回定例会

発行 田原本町議会  
編集 議会編集委員会

令和2年田原本町議会「第1回定例会」が3月4日から16日まで13日間の日程で開かれました。開会日の3月4日には森町長が予算の施策方針、提出議案について説明。会期中、各議案について慎重に審議が行われ、3月16日に閉会しました。

## 議案概要

### 《報告を受けた案件》

○町長の専決事項の指定についての報告  
西竹田雨水調整池整備工事請負の変更契約締結についての報告

### 《可決した議案》

○令和2年度各会計当初予算  
予算審査特別委員会を設置し、2日間審査しました。予算の概要は広報たわらもと4月号をご覧ください。  
田原本町一般会計予算、田原本町国民健康保険特別会計予算、田原本町後期高齢者医療特別会計予算(賛成多数)  
田原本町介護保険特別会計予算、磯城郡介護認定審査会共同設置特別会計予算、田原本町水道事業会計予算及び田原本町下水道事業会計予算(全員賛成)

○令和元年度田原本町一般会計補正予算(第4号)(賛成多数)

補正予算額は4億1105万6千円の増額で、内容は、総務費で、奈良県公立小中学校空調設備設置事業に係る償還に充てる減債基金積立金の増額。国の補正予算によるマイナンバー制度に係る個人番号カード関連事務委任交付金の増額。民生費で、国民健康保険特別会計での保険基金安定負担金の確定による国民健康保険特別会計繰出金の増額。平成30年度子ども・子育て支援交付金確定に伴う国庫支出金の返納金の増額。農林水産業費で、西井上第2地区の前期工程に係る地籍調査測量業務委託料の増額。土木費で、防災・安全社会資本整備交付金の増額に伴う橋梁定期点検業務、橋梁長寿命化に伴う設計業務及び修繕工事請負費並びに社会福祉協議会駐車場他ポンプ施設の工事請負費の増額。教育費で、田

原本町学校施設空調設備設置工事設計業務委託に係る損害賠償請求事件の訴訟費用の増額。教育ICT環境を実現のため、パソコン端末を小中学校生に配置する購入経費及び高速大容量の校内通信ネットワークを整備する等の工事費の増額。  
歳入補正は、分担金、国庫支出金、県支出金、地方債及び繰越金。  
繰越明許費補正は、減債基金積立事業ほか11件について工期等を確保できないことなどから、翌年度に繰り越すもの。

債務負担行為の補正については、田原本町学校施設空調設備設置工事設計業務委託に係る損害賠償請求事件代理業務委託料について限度額を定めるものなど。また、前記に関連し地方債補正を行うもの。

○令和元年度田原本町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(全員賛成)

補正予算額は、56万2千円の増額で、補正の内容は、保険基金安定負担金の交付額確定に伴う国民健康保険事業費納付金の増額。平成30年度国民健康保険調整交付金の交付額確定に伴う県支出金返納金の増額。歳入補正で、繰入金及び繰越金補正を行うもの。  
○田原本町公共施設等整備基金条例(全員賛成)  
町の公共施設等の整備に要する経費の財源に充てるため、基金を積み立

て、必要に応じて活用するため制定するもの。

○田原本町行政組織条例の一部を改正する条例(全員賛成)

機構改革による組織の再編等に伴い、町長の権限に属する分掌事務について改正を行うもの。

○田原本町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(賛成多数)

国民健康保険税の課税に係る、所得割率・均等割額・平等割額を被保険者分・後期高齢者支援者分・介護納付金分について改正を行うもの。

○田原本町自転車駐車場条例の一部を改正する条例(全員賛成)

笠縫駅前自転車駐車場の休場日をなくすことに伴い、所要の改正を行うもの。

## 《採択とした意見書》

第1回定例会で採択とした意見書は以下のとおりで、関係団体へ提出しました。

意見書	提出
中高年のひきこもりに対する実効性のある支援と対策を求める意見書(全員賛成)	古立憲昭議員
奈良県広域消防組合の運営における組織体制の見直しに関する意見書(全員賛成)	議会運営委員会

償請求の訴えを提起するもの。

### 《適任とした人事案件》

○人権擁護委員候補者推薦につき議会の意見を聞くことについて  
氏名 廣瀬信和氏、米田正子氏  
任期 令和2年7月1日から  
令和5年6月30日

○田原本町政治倫理審査会の委員の委嘱につき議会の同意を求めることについて  
氏名 上田善康氏、川崎祥記氏  
米田隆史氏、山田至完氏  
米田正子氏、鶴谷将彦氏  
山岡佐規子氏  
任期 令和2年4月1日から  
令和4年3月31日

○教育委員会の教育長の任命につき議会の同意を求めることについて  
氏名 植島幹雄氏  
任期 令和2年4月1日から  
令和5年3月31日

### 《選任した人事案件》

○奈良県広域消防組合議会議員の選出について  
氏名 植田昌孝氏  
任期 令和2年4月1日から  
令和3年3月31日

### 委員会審査の状況 (質疑等から抜粋)



#### 《総務文教委員会》

質問 令和元年度田原本町一般会計補正予算(第4号)について、学校に高速無線LANを導入することのことであるが、電磁波の被ばくによる健康への影響についてはどう考えるのか。有線による対応は考えているのか。  
回答 国の方針に基づき無線により整備を行う予定。健康被害には十分配慮し運用していきたい。

質問 田原本町公共施設等整備基金条例について、老朽化等により改修・建て替えが必要な資金を計画的に確保する目的であるが、対象とする施設の数と方針は。  
回答 74施設あり、町の再編方針に基づいて個別施設計画を策定し取り組んでいきたい。

#### 《厚生建設委員会》

質問 議第9号令和元年度田原本町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について、統一保険料を算出する際、医療機関が充実している地域とそうでない地域の格差は勘案されるのか。  
回答 現在は地域の医療費格差はみの

ない方向で進んでいる。

質問 令和元年度田原本町一般会計補正予算(第4号)について、清掃工場跡地の調査が遅れている理由及び今後の予定は。  
回答 旧清掃工場周辺環境問題調査委員会より土壌調査の実施については地歴調査の結果を元に検討すべきとの意見があり、予定していた工程を変更したため、時間を要した。5月中には土壌調査(ボーリング調査)の実施に向け入札を行いたい。

#### 《議会改革特別委員会》

経過等 タブレット端末の導入、議会だよりの充実、議会基本条例ほかについて検討。

#### 《まちづくり検討特別委員会》

経過等 まちづくりのための農業、今後の学校の在り方、町の活性化についての3点を中心に検討する。

#### 町議会ホームページを ご覧ください

町議会ホームページでは、町議会のしくみや会議録など議会について情報発信しています。過去の議会だよりも見ることができます。



## 町政を問う



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

### 小走 善秀 議長

今期定例会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため全国的に対策が講じられる中での開会となりました。町議会でも、十分な審議が行えるよう配慮しながら、傍聴人への配慮や、日程変更、議場の消毒・換気等予防に努めました。

さて、3月定例会では毎年、新年度予算案の審議を行います。森町長の2期目の初予算となることから1期目の取り組みや今後4年間の町政の施策の方針についても説明を求め、慎重に審議いたしました。また8名の議員が一般質問により町政を質し、意見書2件と議案18件について、議決いたしました。

### 村上 清司 議員

大規模災害が起きると、被災者へ支援、避難所運営には様々な問題が生じます。全国からの支援物資の配分、被災食事・衛生・生面等、避

### 森井 基容 議員

難所運営には多くの職員が必要と感じており、災害復旧対応と役場の通常業務の継続に必要な人的配置を一番危惧しております。そのような状況を事前に検討しておく業務継続計画(BCP)が重要と思いますが、災害復旧が長期間となる状況を想定して、限られた資源である人・物・物のように活かして非常時の優先業務が実施できるか等、本町のBCPの方向性を質問しました。

### 古立 憲昭 議員

の予算で、農業についての基本方針は、持続的な発展にむけ、担い手の育成、農産物のブランド化・高付加価値化、生産基盤の整備に取り組むとのこと。人口減少や高齢化など担い手不足、耕作放棄地の増加など多くの方々が農業経営に不安をお持ちです。経営の安定化には5年、10年先を見据え計画的、継続的に取り組む必要があり、ブランド化による高付加価値化や地産地消の推進など、農業経営の安定化につながる施策は重要と考えます。

### 西川 六男 議員

一般質問にて、①学校のトイレについて、特に洋式トイレ設置の進捗状況を問う。令和2年度中に洋式化率50%以上とし、ヒーター付き便座を導入予定との回答を得る。②高齢者のゴミ出し支援について、昨年の質問からの進捗状況を問う。6月から実施予定で、4月・5月で準備・周知期間との回答を得る。③未就学児の交通事故防止対策を問う。交通安全の安全確保のためにキッズゾーンの設置を提案する。

### 竹邑 利文 議員

一般質問にて①町長の公約について質問。町の魅力の再発見と賑わいの創出につながる新たな取り組みを実施出来た。今後4年間町民の皆様の声を政策に活かす積極的なまちづくりに向け全力で取り組む。②教育行政にて児童・生徒の裸眼視力悪化をどのように改善指導するのか質問。スマホやゲームとの上手なつきあい方等、目の大切さを教育指導したい。

### 安田 喜代一 議員

3月定例会では新年度予算の審議を行いました。今回は森町長再選後初

### 西川 六男 議員

議員の平成30年度の超過勤務の